

## 高校生用鑑賞シート ハイカム (HiCAM) を開発



大塚国際美術館(館長:大塚明彦、所在地:徳島県鳴門市)では、高校生の鑑賞をサポートするために、『高校生用鑑賞シート ハイカム (HiCAM)』(以下、ハイカム)を開発いたしました。

2010年度の当館における高校の予約来館実績(約60校、約5,000人)を分析しますと、学年全体で来館する普通科と美術・デザイン科や部活動での来館という2パターンになっております。このような高校生が、当館を活用した学びをより効果的に実践出来るよう、専門分野に合わせた鑑賞シート「アートジョイ(美術系)」「ヒストリーメイト(世界史系)」を制作、提供することいたしました。

高校生が使いやすいよう、おしゃれなデザインに、制服のポケットにも入るコンパクトなZ折を採用しております。

開発にあたりましては、「地域文化財教育活用プロジェクト\*」の一環として、鳴門教育大学と高校の現場教諭と連携し制作いたしました。教科書に掲載されている絵画を中心に、美術史・世界史を学ぶ上では欠かせないものをピックアップ。高校生が美術をより身近に感じ、教科書では分からない原寸大のスケールを当館で体感していただき、記憶に残る鑑賞へ繋がることを期待しています。また絵画を通して、世界の文化と日本の文化をともに尊重する心を養うきっかけになると考えております。

詳細なねらいや推薦の言葉は、添付の参考資料をご参照ください。

以下の日程で、高校生が実際に『ハイカム』を使用しているところを見学いただけます。

報道関係の皆様には、お忙しい中恐縮ですが、ぜひご取材賜りますよう、心よりお願い申し上げます。(準備の都合上、来館予定の数日前にご連絡いただけましたら幸いです。)

### 『ハイカム』使用予定校

4月20日現在

#### 4月22日(金)

10:00 約60名(徳島県)  
11:00 約90名(京都府) / 約50名(大阪府)

#### 4月28日(木)

11:00 約280名(大阪府)

#### 5月6日(金)

10:00 約170名(徳島県)  
10:30 約110名(香川県)



\* 地域文化財教育活用プロジェクト:鳴門教育大学・鳴門市・大塚国際美術館の3者が連携し、地域の文化財を生かした教育の実現により、豊かな文化都市の創造を目指すプロジェクト。2003年6月発足。

地域文化財教育活用プロジェクト

大塚国際美術館で巡る・見つける・体感する

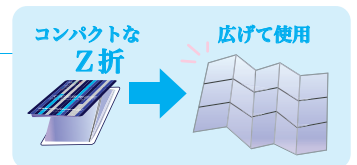
# 高校生用 鑑賞シート ハイカム (HiCAM)

HiCAM ハイカム

High School  
Class  
Art  
Museum

Hi,  
Come on!

大塚国際美術館は、世界25ヶ国、190余の美術館が所蔵する、古代から現代までの西洋名画1000余点を陶板により原寸大で再現した、世界初の陶板名画美術館です。この度、高校生のために、高校の教科書に出てくる絵画を中心に、「アートジョイ(美術)」と「ヒストリーメイト(世界史)」2パターンの鑑賞シートを制作しました。ポケットサイズでコンパクトなZ折仕様のガイドを手に館内を鑑賞すれば、感動体験と共に文化史(美術史)、世界史の知識を習得でき、これらを活用して自ら考えることで、さらなる探究へと発展していきます。また、お気に入りの作品アンケートを取り、当館のホームページでフィードバックすることも考えております。



**対象** 高校生の校外学習や教育旅行

**内容** 選べる2種類



## アートジョイ (美術)

*a r t*

西洋美術史の流れから、絵画技法、表現技法が理解できる。色彩、構図、技法に着目し、絵画史の節目を代表する有名な17作品



## ヒストリーメイト (世界史)

*h i s t o r y*

西洋絵画を鑑賞しながら、世界史学習として時代の特色や変化を理解すると共に、歴史的思考力を培う。エポックメイキングな12作品

### ねらい

- ・美術館を活用した学び方を支援する。
- ・教科書ではわからない原寸大のスケールを体感する。
- ・高校における世界史や美術の予習復習、進学や試験のための知識習得。
- ・現代社会を展望する過去を学ぶ契機とする。
- ・絵画を通して、世界の文化と日本の文化をともに尊重する心を養う。



大塚国際美術館  
OTSUKA MUSEUM OF ART

〒772-0053 徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内  
TEL 088-687-3737 FAX 088-687-1117  
E-mail museum@otsukakj.co.jp  
企画・広報部 教育普及担当 富澤京子・井上千鶴

お問い合わせ・ご質問はこちら

## Q&A

**Q 1** 鑑賞シートはいつもらえますか？

**A 1** 「アートジョイ」「ヒストリーメイト」のどちらかを選んでいただき、ご来館前にお送りできます。

**Q 2** 掲載作品を全部見て回ると、どのくらいの時間がかかりますか？

**A 2** B3～1Fまでのフロアをめぐり、所要 約1～2時間です。

## 推薦の言葉 (協力・監修者)

「ゲルニカは絶対見ようと思っていたのに・・・」と閉館時間に残念がる高校生。大塚国際美術館には1000点を越える作品が展示されています。初めて訪れる高校生にとって「自由な見学」は思いの外難しいものです。この2種類の鑑賞シートを活用することで、知る喜びと見る楽しさを味わうことができるでしょう。鑑賞シートには、高校生が学ぶ社会科や美術科の教科書に載っている作品が多く取り上げられています。この鑑賞シートは千人以上の高校生のアンケートをもとにして考案されました。

協力：高校教諭 亀井幸子

絵画は、歴史についての理解を深めたり、思考力を培うための貴重な学習材になります。絵画を活用した歴史学習では、生徒たちに、絵画に表わされている時代の人々の生活・文化や出来事について知るといような具体的な思考・理解から、画家や作品を取り巻く時代の社会の特色や歴史の大きな流れをつかんだり、絵画の構図から画家や注文主の意図や価値観を読み解くような抽象的な思考・理解まで促すことができます。「ヒストリーメイト」は、原寸大の陶板西洋絵画の系統展示や環境展示にみる大塚国際美術館の特色を活かし、こうした歴史学習のねらいを、生徒たちが楽しみながら、そしてスムーズに達成できるようにと願って制作されました。

ヒストリーメイト(世界史)監修：鳴門教育大学教授 大学院教授 梅津正美

「アートジョイ」は、美術の流れに沿って、テーマ、表現手法、描画材料、制作の動機や作品の背景にある芸術観がどのように変化してきたのかをわかりやすく説明した教材です。限られた紙面ですので、例えば近現代の多種多様な動向については捨象せざるをえないものもありましたが、美術の世界の変遷を大掴みに捉えるために、きわめて有効な教材であると考えています。

また、「アートジョイ」を通じて、それぞれの作品が登場した時代の文化的な背景や社会事象に対しても、高校生の鋭敏な感覚が働き始めるように工夫を凝らしています。

大塚国際美術館へのご来館を機に、この教材をさまざまな高校の授業内容にお役立てください。

アートジョイ(美術)監修：鳴門教育大学教授 大学院教授 山木朝彦

# 内容とポイント

# アートジョイ

a r t

高校美術の教科書に掲載されている作品や、美術史を学ぶ上で重要な作品をピックアップ。解説本文と“クローズアップ”、“ポイント”には技法や色彩、構図をとり上げ、美術史の流れに沿いながら時代の変化を学ぶことが出来ます。高校生が親しみやすいシンプルなデザインに仕上げました。

## 掲載作品 (全17点)

1	「秘儀の間」	作者不詳
2	「皇帝ユスティニアヌスと随臣たち」	作者不詳
3	「スクロヴェーニ礼拝堂」	ジョット・ディ・ボンドーネ
4	「アルノルフィーニ夫妻の肖像」	ヤン・ファン・エイク
5	「ヴィーナスの誕生」	サンドロ・ボッティチェッリ
6	「最後の晩餐 《修復前》 《修復後》」	レオナルド・ダ・ヴィンチ
7	「モナ・リザ」	レオナルド・ダ・ヴィンチ
8	「システィーナ礼拝堂天井画・壁画」	ミケランジェロ・ブオナローティ
9	「夜警」	レンブラント・ファン・レイン
10	「ラス・メニーナス (女官たち)」	ディエーゴ・ベラスケス
11	「真珠の耳飾りの少女」	ヤン・フェルメール
12	「ラ・ジャポネーズ」	クロード・モネ
13	「グランド・ジャット島の日曜日の午後」	ジョルジュ・スーラ
14	「リンゴとオレンジ」	ポール・セザンヌ
15	「叫び」	エドヴァルト・ムンク
16	「ゲルニカ」	パブロ・ピカソ
17	「秋のリズム：No.30」	ジャクソン・ポロック

アートジョイ  
作品番号

テーマ

作品名

クローズアップ  
とその解説

作者名

5 人間の再生 (ルネサンス)  
ヴィーナスの誕生

サンドロ・ボッティチェッリ



はっきり描かれた輪郭線、  
丹念なハッチング  
(斜線描写)を  
見ることもできる。

展示フロア



B2

1485年頃  
テンペラ、カンヴァス  
1725×2785 cm  
ウフィツィ美術館  
フィレンツェ、イタリア

ヴィーナスのポーズは、  
メディチ家に伝わる古代  
彫刻がモデルといわれて  
いる。

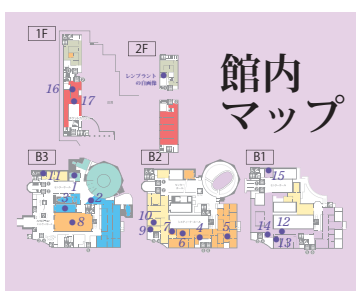
ルネサンスには、都市の経済的な発展を背景に、自由なものの考え方が浸透する。絵画の世界にも、教会の力が強い中世社会では描けなかったギリシア・ローマ時代の神々が復活し、ヴィーナスが再び登場する。教会や王だけでなく、有力な貴族や市民層もパトロンとなることで、画家の活動の場は一挙に広がっていく。例えば、このボッティチェッリは、大富豪メディチ家の一族から援助を受けて活動していた。

解説本文

作品情報

制作年、画材  
作品サイズ、  
所蔵先

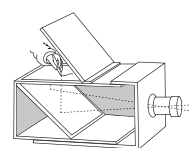
ポイント



作品の位置を示した  
館内マップを掲載



作品の導線を示すネコ



カメラ・オブスクーラの原理  
～その一例～

作品によっては図説も掲載

高校世界史の教科書に掲載されている作品や、世界史を学ぶ上では欠かせない作品を掲載。時代ごとの特色をつかみながら、作品を鑑賞することで世界史を体系的に学び、思考力を培います。資料集のようなカラフルなデザインで、美術を履修していない生徒も楽しめるようになっています。

## 主な掲載作品 (全12点)

1	「アレクサンダー・モザイク」	作者不詳
2	「スクロヴェーニ礼拝堂壁画」	ジョット・ディ・ボンドーネ
3	「春 (ラ・プリマヴェーラ)」	サンドロ・ボッティチェッリ
4	「アテネの学堂」	ラファエッロ・サンツィオ
5	「最後の晚餐」	レオナルド・ダ・ヴィンチ
6	「ルイ14世の肖像」	イアサント・リゴー
7	「皇帝ナポレオン1世と皇后ジョゼフィーヌの戴冠」	ジャック＝ルイ・ダヴィッド
8	「民衆を導く自由の女神」	ウジェーヌ・ドラクロワ
9	「ムーラン・ド・ラ・ギャレット」	オーギュスト・ルノワール
10	「落穂拾い」	ジャン＝フランソワ・ミレー
11	「ゲルニカ」	パブロ・ピカソ
12	「マリリンの二連画」	アンディ・ウォーホル

### 展示フロアと時代区分

### テーマ

時代の特色について解説

その時代の作品解説

B2  
ルネサンス

## 人間の再生をめざして

ルネサンスは、フランス語で「再生」を意味します。これは、中世のカトリック教会の影響を強く受けた生活や文化を見直し、古代ギリシア・ローマの文化を理想として、人間の自由で個性的な生き方や合理的なものの考え方を追求する文化運動でした。

時代の特色  
本文

作品のテーマ

作品名

制作の意図  
注文主、作者  
制作年など

## 3 芸術の春へようこそ

### 「春 (ラ・プリマヴェーラ)」



登場人物の中でフィレンツェを暗示している神は誰でしょう？  
ヒント：フィレンツェの意味は「花の都」だよ。

注文主 画家のパトロン  
大富豪メディチ家  
メディチ家のためにルネサンスの息吹を感じた作品がほしい  
作者：サンドロ・ボッティチェッリ  
制作年：1478年頃 イタリア

古代ギリシア文化で多用されていたアフロディテ (ヴィーナス) や三美神が、再び登場。ギリシアの神々が春を謳歌している場面は、美しい花々が咲きほこっています。それらは、イタリアのフィレンツェで確認できるものばかりです。つまり、神々が踊るこの舞台は、ルネサンスの中心地フィレンツェであるという暗示でもあるのです。

解説本文

春の到来を祝うギリシア神々の祭りの様子  
春の到来を祝うギリシア神々の祭りの様子

館内展示のテーマカラーに合わせ、時代ごとに色分け

- 古代
- 中世
- ルネサンス
- バロック ※展示室のカラー
- 近代 バロックのみ印刷の関係で展示室と異なる色を使用しています。
- 現代

## アトリビュート

西洋美術において、ある人物や事象を特定する手がかりとして、慣習的に添えられて描かれているもの。

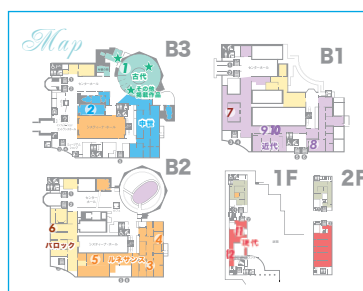
作品の中から探してみよう

- バラ 頭がい骨  
死、ヴァニタス (人生の虚しさ) を象徴しています。
- 犬 「忠実」を表わしています。
- ユリ 「純潔」を表わし、よく「受胎告知」のシーンで大天使ガブリエルが持っている花です。

ヒストリーメイト  
作品番号

クイズ  
作品によってはポイント

クイズの答え



作品の場所を示した地図を掲載

アトリビュートを探することで作品を読み解きながら鑑賞する楽しみも体感できます。

## 大塚国際美術館とは

渦潮を臨み緑豊かな鳴門公園に位置する「大塚国際美術館」。古代壁画から世界 25 ヶ国 190 余の美術館が所蔵する現代絵画まで、1,000 点を超える世界の名画を特殊技術によって、原寸大の陶板で忠実に複製しています。約 4 km に及ぶ鑑賞ルートには、古代遺跡や礼拝堂を現地の空間そのままに再現した立体展示のほか、レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晚餐」、ゴッホ「ヒマワリ」、ピカソ「ゲルニカ」など、美術書などで一度は見たことがあるような名画を美術史の流れに沿って展示しています。

なかでも、ミケランジェロが描いた天井画と正面祭壇壁画「最後の審判」とともに立体再現した「システーナ・ホール」の迫力は必見です。

### 大塚国際美術館

住所：徳島県鳴門市鳴門町 鳴門公園内

TEL：088-687-3737

FAX：088-687-1117

<http://www.o-museum.or.jp/>

開館時間：9時30分から17時（入館は16時まで）

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）

正月明けに連続休館あり / 7・8月無休

入館料：小・中・高生 520円

大 学 生 2,100円

一 般 3,150円

\*20名以上の団体は10%割引

#### アクセス

- ・鳴門北ICから車で約3分  
専用駐車場より無料シャトルバス運行
- ・高速バスにて（高速鳴門まで）  
JR大阪駅より約2時間10分 / JR新神戸より約1時間35分
- ・路線バス「鳴門公園行」にて「大塚国際美術館前」下車  
JR徳島駅より約55分、JR鳴門駅より約15分、  
「小鳴門橋」バス停より約15分、「徳島空港」バス停より約30分



「システーナ・ホール」

《本件に関するお問い合わせ先》

大塚国際美術館 企画・広報部

TEL：088-687-3737 FAX：088-687-1117

e-mail：museum@otsukakj.co.jp